

2016年度 中間期

株 主 通 信

2016年1月1日～2016年6月30日

BUSINESS REPORT 2016

すべての革新は患者さんのために

中外製薬株式会社

証券コード 4519

ごあいさつ



左：永山 治会長 右：小坂 達朗社長

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに2016年度中間期(2016年1月1日から2016年6月30日まで)の事業の概況をご報告申し上げます。

株主の皆様におかれましては、今後ともなお一層のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

2016年8月

代表取締役会長
最高経営責任者

永山 治

代表取締役社長
最高執行責任者

小坂 達朗

目次

ごあいさつ.....	1	くすりのはなし	10
マネジメントメッセージ.....	2	特集「第4回 株主様工場見学会のご報告」.....	11
TOPICS	6	株主様アンケート 集計結果のご報告	12
主な臨床開発の状況	7	会社の概況／株式の概況	13
主要製品.....	9	株主インフォメーション	14

トップ製薬企業としての 革新追求へ

代表取締役会長 最高経営責任者

永山 治

■ 国内製商品は薬価改定の影響を吸収し、 売上を拡大 原価率の悪化等により減益

2016年度中間期の連結業績(Core実績^{*1}、以下同)は、国内製商品の販売が順調に伸び、ロイヤルティ^{*2}及びその他の営業収入も増加した結果、売上収益が2,475億円(前年同期比3.0%増)となりました。利益面では、薬価改定^{*3}と「アクテムラ」の輸出価格低下等による製商品原



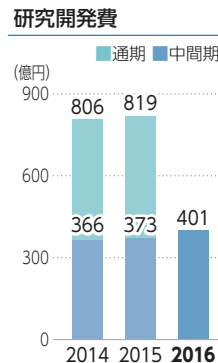
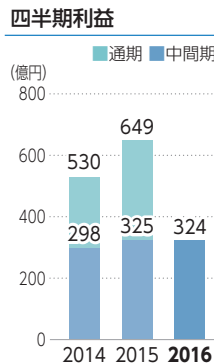
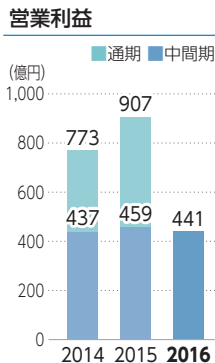
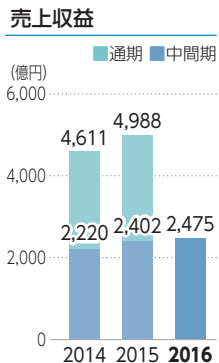
Core実績連結財務ハイライト (2016年1月1日～2016年6月30日)

売上収益 2,475億円
(前年同期比 3.0%増) ▲

営業利益 441億円
(前年同期比 3.9%減) ▼

四半期利益 324億円
(前年同期比 0.3%減) ▼

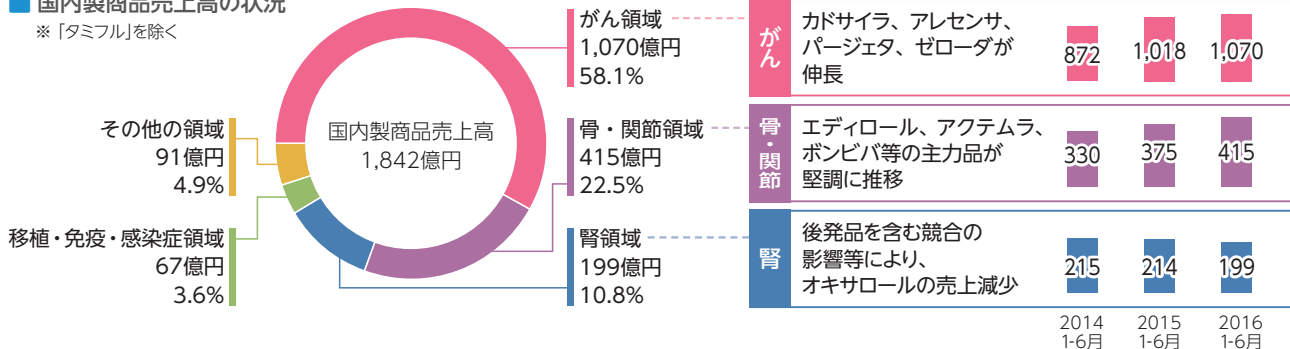
研究開発費 401億円
(前年同期比 7.5%増) ▲



マネジメントメッセージ

国内製商品売上高の状況

※「タミフル」を除く



価率の悪化に加え、開発テーマの進展に伴い研究開発費が増加したことから、営業利益441億円(同3.9%減)、四半期利益324億円(同0.3%減)と、前年同期を下回りました。

国内製商品(「タミフル」を除く)の売上高は、新製品や主力品の伸びが薬価改定の影響を吸収し、1,842億円(同2.8%増)に拡大しました。特にがん領域と骨・関節領域が好調で、がん領域では「カドサイラ」「アレセンサ」「パージェタ」「ゼローダ」が販売を伸ばし、骨・関節領域では「エディロール」「アクテムラ」「ボンビバ」が堅調に推移しました。腎領域は「オキサロール」が後発品を含む競合の影響を受け、また移植・免疫・感染症領域(「タミフル」を除く)も他社新製品の参入により「ペガシス」の売上が大きく減少し、いずれも減収となりました。なお「タミフル」の販売は73億円(同9.0%増)となりました。

海外製商品の売上高は、前年後半から輸出を開始した「アレセンサ」が加わったものの、「アクテムラ」の輸出単価が低下し、「ノイトロジン」の売上も減少したことから、458億円(同2.1%減)となりました。

ロイヤルティ及びその他の営業収入は、「アクテムラ」関連収入等が為替の影響を受けながらも前年同期比では増加し、103億円(同37.3%増)となりました。

開発パイプラインが順調に進捗 免疫学分野で産学連携

当中間期の新製品としては、4月に骨粗鬆症治療剤「ボンビバ錠」を発売し、6月には尋常性乾癬治療剤「マーデューオックス軟膏」を共同開発先であるマルホ株式会社より発売しました。

用語解説

※1 Core実績

当社事業の核(コア)である医薬品事業から発生する経常的な収益性を管理するための指標。IFRS(国際会計基準)実績から、当社が非経常的と捉える事象に係る損益等を除いたもの。

※2 ロイヤルティ

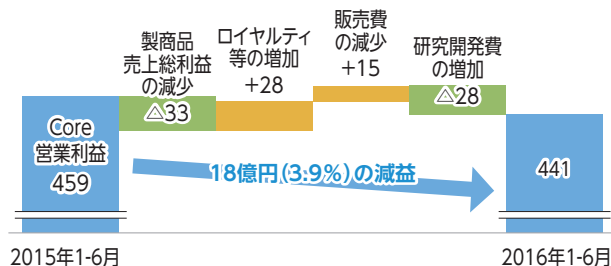
特許権、商標権など、知的財産権の実施許諾に対する対価。

※3 薬価改定

医薬品の価格が適正な値段となるように、厚生労働省により2年に1回行われる価格調整。本年4月に改定が行われた。

■ Core営業利益の増減内訳

(単位：億円)



申請及び承認への動きでは、「アバステン」の進行又は再発の子宮頸がんへの適応拡大、「セルセプト」のループス腎炎への適応拡大がそれぞれ承認され、「ゼローダ」を直腸がんにおける補助化学療法として**公知申請**^{*4}しました。また自社品の「アクテムラ」は、全身性強皮症を予定適応症とする希少疾病用医薬品指定を受けました。

その他の進捗としては、「RG7446(アテゾリズマブ)」の小細胞肺癌及び乳がん(**トリプルネガティブ**^{*5})を対象とする第Ⅲ相国際共同治験を開始し、固形がんを対象とする自社品「ERY974」の開発など、新規2件の臨床試験開始を決定しました。

一方、視神経脊髄炎を予定適応症とする自社品「SA237」のライセンスについて、6月にロシュと契約を締結しました。

※4 公知申請

厚生労働省によって医療上必要性が高いと認められた国内未承認薬について、海外の臨床試験データ等を用いて行う承認申請。

※5 トリプルネガティブ

エストロゲンとプロゲステロンの2種類の女性ホルモン受容体及びHER2受容体がない乳がん。

骨粗鬆症治療剤 「ボンビバ[®]錠100mg」発売

2016年4月21日、当社及び大正富山医薬品株式会社は、「骨粗鬆症」を効能・効果として『ボンビバ[®]錠100mg』(以下、「ボンビバ錠」)の共同販売を開始いたしました。

国内で実施された第Ⅲ相臨床試験において、骨粗鬆症の患者さん約400名を対象に、月1回投与の有効性及び安全性について、ボンビバ[®]静注1mgシリンジ(以下、「ボンビバ静注」)を対照薬として検討しました。主要評価項目である12カ月目の腰椎の骨量増加において、「ボンビバ静注」に対して非劣性が証明され、また大腿骨の骨量増加や骨代謝マーカーの抑制効果も2群間で同様の効果を示しました。

国内の骨粗鬆症の患者数は現在約1,280万人以上と推定されています。骨粗鬆症の治療目的は、骨折による寝たきりを予防し、患者さんのQOLの維持・改善を図ることであり、医療現場では骨量を増やし骨折の発生を抑制する薬剤が求められています。「ボンビバ錠」及び2013年8月より先行販売している「ボンビバ静注」は、患者さんの状況に合わせて二つの投与経路の選択を可能にした、同一ブランドでかつ同一の月1回を投与頻度とする国内で唯一の骨粗鬆症治療剤となります。



さらに新たな共同研究体制として、当社は大阪大学免疫学フロンティア研究センター（IFReC）との先端的な免疫学研究活動に関わる包括連携契約を締結しました。今後これに基づき、IFReCによる研究成果と当社が培ってきた創薬ノウハウを組み合わせ、免疫学分野における革新的新薬の創製を目指してまいります。

■ 3か年中期経営計画の初年度として、 重点テーマに基づく機能別の変革をスタート

2016年度は、3か年中期経営計画「IBI 18」の初年度として「グローバルトップクラスの競争力獲得・発揮」と「成長加速への選択と集中」を重点テーマとする変革をスタートしました。本計画では「創薬」「開発」「製薬」「営業・メディカル・安全性」「全社」の機能別に目標を定め、取り組みを進めています。

通期の業績については、薬価改定の影響や「アクテムラ」

の輸出単価の低下等による原価率の悪化を踏まえ、売上収益4,950億円(前期比0.8%減)、営業利益710億円(同21.7%減)、EPS 92.54円(同20.5%減)を見込んでいます。これに対して当中間期の業績は、売上収益が50.0%、営業利益が62.1%の進捗率となっており、引き続き計画の達成を目指してまいります。

また、株主の皆様への利益還元については、配当性向50%を目処とする安定配当の実施を目標としています。これに基づき今回の中間配当は、予定通り1株当たり26円とさせていただきます。期末配当も同額を予定しており、年間配当額は同52円、配当性向は56.2%となる見通しです。

当社は「IBI 18」の着実な遂行を通じて、日本のトップ製薬企業像を実現し、世界の医療と人々の健康に貢献してまいります。株主の皆様におかれましては、今後とも長期的なご支援を賜りますようお願い申し上げます。

YouTubeで配信中

当社代表取締役会長 永山からのメッセージ“「トップ製薬企業像」実現への道筋”をただいまYouTubeで配信を行っております。株主の皆様にもアクセスしていただき、この機会にご覧いただきたいと思います。

https://youtu.be/t_7ZfYHSIQU



TOPICS

トピックス

2016 JAN. >>> 2016 JUN.
上半期の主な事業活動をご紹介します。

東京都 がん対策事業

－「がん患者の治療と仕事の両立への優良な取組を行う
企業表彰」にて“優良賞”を受賞－



当社は東京都が実施する、平成27年度「がん患者の治療と仕事の両立への優良な取組を行う企業表彰」において、“優良賞”を受賞しました。本表彰は、東京都のがん対策事業の一環として実施されており、「治療と仕事の両立」の

必要性や意義について、社会・企業に広く普及・定着させることを目的としています。また、成果を挙げている取り組みを周知することにより、企業におけるがんをはじめとした傷病をかかえる従業員に対する治療と仕事の両立を推進しています。

2年連続「なでしこ銘柄」に選定

－ダイバーシティへの積極的な取り組みが外部機関から継続評価－

当社は女性活躍推進に優れた上場企業として、経済産業省と東京証券取引所より平成27年度「なでしこ銘柄」に選定されました。今回の「なでしこ銘柄」への2年連続の選定は、当社のダイバーシティへの積極的な取り組みが継続的に評価されたものと考えております。

人財こそが企業の成長・発展を生み出すかけがえのない資産であるという基本理念のもと、今後も女性がいきいきとして活躍できるような職場環境・組織風土の整備に引き続き取り組んでまいります。



「第18回 日経アニュアルリポートアワード」 グランプリ受賞

－国内No. 1 の評価－

当社が2015年3月に発行した「アニュアルレポート2014」が、「第18回日経アニュアルリポートアワード」において国内No.1の評価となるグランプリを受賞しました。これは、医薬品業界として初のグランプリ受賞です。

「アニュアルレポート2014」では、長期的な視座で、価値の源泉として独自に特定した「7つの強み」にフォーカスをあて、医薬品に求められる課題に対する取り組みや、今後の価値創造に向けた外部有識者とのディスカッションなどを掲載しています。今後も多くのステークホルダーの皆様にご満足いただけるよう、より一層分かりやすい情報開示を行ってまいります。



「アニュアルレポート2014」は以下よりご覧いただけます。
http://www.chugai-pharm.co.jp/ir/reports_downloads/annual_reports.html

事業用地購入に関するお知らせ

当社は、株式会社日立製作所が神奈川県横浜市に所有する事業用地を購入するため、不動産売買契約を締結いたしました。画期的な新薬候補を自社で創出するための優秀な人材と最先端の研究開発機能の設備を擁する将来を見据えた中核的拠点が必要と判断し、企業価値の最大化に結び付けていくため、事業用地の購入に至りました。

事業用地の詳細な活用方法については決定し次第、お知らせいたします。

主な臨床開発の状況 (2016年7月21日現在)

開発コード 一般名／製品名／剤形	予定適応症	開発 地域	ステージ(時期)						
			第Ⅰ相	第Ⅱ相	第Ⅲ相	申請中	承認	発売	
がん領域									
RG435 ベバシズマブ／アバスチン／注射	子宮頸がん(適応拡大)	日本						(5月)	
	腎細胞がん(適応拡大)	*							
	悪性胸膜中皮腫(適応拡大)	日本							
AF802／RG7853 アレクチニブ塩酸塩／アレセンサ／経口	非小細胞肺癌【クリゾチニブ後】	欧州							
	非小細胞肺癌【一次治療】 (適応拡大)	海外							
RG1273 ペルツズマブ／パージェタ／注射	乳がん(アジュバント)(適応拡大)	*							
	胃がん(適応拡大)	*							
RG3502 トラスツズマブ エムタンシン／カドサイラ／注射	乳がん(アジュバント)(適応拡大)	*							
GA101／RG7159 オビマツズマブ／製品名未定／注射	中高悪性度非ホジキンリンパ腫	*							
	低悪性度非ホジキンリンパ腫	*							
RG7446 アテゾリズマブ／製品名未定／注射	非小細胞肺癌	*							
	非小細胞肺癌(アジュバント)	*							
	小細胞肺癌	*							
	膀胱がん	*							
	筋層浸潤膀胱がん(アジュバント)	*							
	腎細胞がん	*							
	乳がん	*							
GC33／RG7686 codrituzumab／製品名未定／注射	肝がん	*							
CK127／RG7304 一般名未定／製品名未定／経口	固形がん	日本							
		海外							
RG7596 ボラツズマブ ベドチン／製品名未定／注射	非ホジキンリンパ腫	日本							
RG7604 taselisib／製品名未定／経口	固形がん	日本							
RG7440 ipatasertib／製品名未定／経口	固形がん	日本							
骨・関節領域									
RG484 イバンドロン酸ナトリウム水和物／ボンビバ／経口	骨粗鬆症	日本						(4月)	
	骨粗鬆症	中国							
ED-71 エルデカルシトール／エディロール／経口	骨粗鬆症	中国							

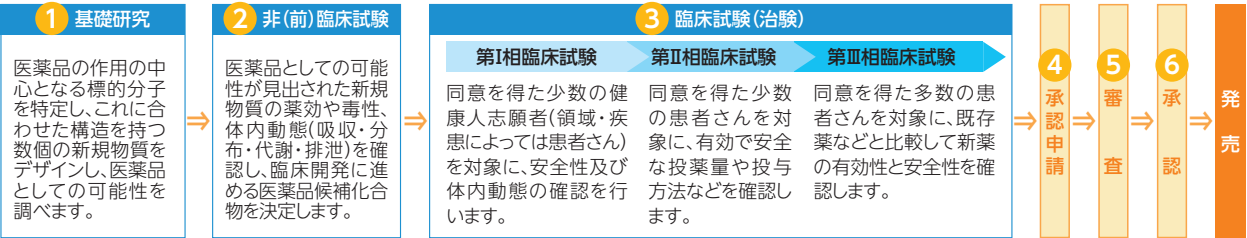
各相の臨床試験は、原則として投与の開始をもって試験開始としています。

*：国際共同治験

：2016年1月以降の進捗

開発コード 一般名／製品名／剤形	予定適応症	開発 地域	ステージ(時期)					
			第Ⅰ相	第Ⅱ相	第Ⅲ相	申請中	承認	発売
腎領域								
EOS789 一般名未定／製品名未定／経口	高リン血症	日本	<div></div>					
自己免疫疾患領域								
MRA／RG1569 トシリズマブ／アクテムラ／注射	大型血管炎(適応拡大)	日本	<div></div>					
	巨細胞性動脈炎(適応拡大)	海外	<div></div>					
	全身性強皮症(適応拡大)	*	<div></div>					
SA237 一般名未定／製品名未定／注射	視神経脊髄炎	*	<div></div>					
中枢神経領域								
RG1450 gantenerumab／製品名未定／注射	アルツハイマー病	*	<div></div>					
RG1662 basmisanil／製品名未定／経口	ダウン症者における知的能力の改善	日本	<div></div>					
呼吸器領域								
RG3637 レプリキズマブ／製品名未定／注射	気管支喘息	*	<div></div>					
	特発性肺線維症	*	<div></div>					
その他領域								
ACE910／RG6013 emicizumab／製品名未定／注射	血友病A	*	<div></div>					
CIM331 nemolizumab／製品名未定／注射	アトピー性皮膚炎	*	<div></div>					
	透析そ痒症	日本	<div></div>					
URC102 一般名未定／製品名未定／経口	痛風	海外	<div></div>					
PCO371 一般名未定／製品名未定／経口	副甲状腺機能低下症	海外	<div></div>					

新薬ができるまで 薬の候補化合物の発見から医薬品として発売するまでに9年から17年近くの年月がかかります。



主要製品

アバスチン® 抗悪性腫瘍剤

ハーセプチン® 抗悪性腫瘍剤

リツキサン® 抗悪性腫瘍剤

ゼローダ® 抗悪性腫瘍剤

タルセバ® 抗悪性腫瘍剤

パージェタ® 抗悪性腫瘍剤

アレセンサ® 抗悪性腫瘍剤

カドサイラ® 抗悪性腫瘍剤

ノイトロジン® 好中球減少症治療剤

ゼルボラフ® 抗悪性腫瘍剤

アクテムラ® 関節リウマチ治療剤

エディロール® 骨粗鬆症治療剤

スベニール® 関節機能改善剤

ボンビバ® 骨粗鬆症治療剤

アルファロール® カルシウム・骨代謝改善剤



アクテムラ®



シグマート®



アバスチン®

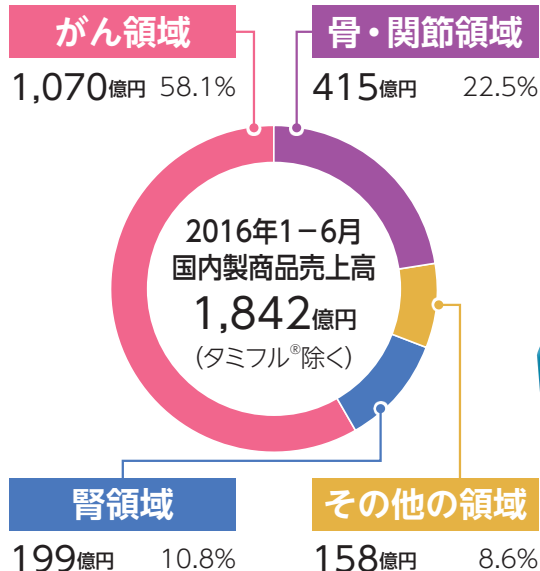


ミルセラ®

ミルセラ® 腎性貧血治療剤

オキサロール® 二次性副甲状腺機能亢進症治療剤

エボジン® 腎性貧血治療剤



セルセプト® 免疫抑制剤

コペガス® 抗ウイルス剤

ペガシス® ペグインターフェロンα-2a 製剤

シグマート® 狭心症・急性心不全治療剤

タミフル® 抗インフルエンザウイルス剤



くすりのはなし 11



日常生活の中でお役に立つ“くすりのはなし”。今回は、医師・薬剤師・看護師の役割についてのおはなしです。

詳しくはホームページをご覧ください

中外製薬 からだとくすりのはなし

検索

医師・薬剤師・看護師の役割

医師・薬剤師・看護師の役割

医師は病気を診断し、治療のために適切な薬を処方します。薬剤師は薬を保管・管理し、医師の処方せんに従って適切に調剤し、患者さんに薬の説明をします。看護師は、医師の指示のもとに注射をし、また、一人で薬を飲めない人への介助や、副作用の観察などを行っています。医師・薬剤師・看護師がそれぞれの専門知識を生かし、協力することで、患者さんが安全かつ効果的に薬を使用できるように役割をはたしています。



医薬分業

病院や診療所で診察を受けた後、処方せんを渡されて院外で薬を受取る場合と、院内で薬を受取る場合があります。

医師と薬剤師の役割分担のシステムを医薬分業といいます。医薬分業は、薬のことを薬の専門家である薬剤師にまかせることで、医師が一層診療に専念することができ、患者さんがより充実した医療を受けられるようにするための制度です。



医薬分業のメリット

医薬分業は患者さんにとってどんなメリットがあるのでしょうか。

● 相互チェックにより、安全性が高まる

医師と薬剤師が二重にチェックすることで、より安全性が高まります。薬剤師は処方に疑問な点があった場合には医師に問

い合わせ、疑問点が解決しなければ調剤してはいけないことになっています。

● 最適なくすりを選択できる

医師は、その医療機関が取り扱っていない薬も処方できるので、患者さんにとって最適な薬を選択することができます。

● 薬局を選択できる

患者さんにとって都合のよい、信頼できる薬局を自由に選択できます。

● 市販薬や健康食品を含めさまざまな健康相談を受けることができる

薬局では医療用医薬品だけでなく、市販薬や健康食品、介護用品なども扱っていることが多く、薬の説明はもちろん、健康管理全般について相談にのってもらうことが可能です。

● 副作用や薬物アレルギーの予防ができる

かかりつけの薬局を決めておけば、薬歴が1カ所での管理になるので、複数の医療機関からの薬の重複や、相互作用のチェックもでき、副作用や薬物アレルギーの予防にもつながります。



医薬分業のデメリット

小さい子どもや、お年寄り、また体調の悪い時などには、病院と薬局の2カ所に行かなければならないことが、患者さんにとって負担になることもあります。

しかし、上記のようなメリットも多くあることから、日本の医薬分業率は増加しています。また、ヨーロッパや北アメリカなどの先進国のほとんどは医薬分業となっています。

特集 株主様 工場見学会 のご報告

第4回

ご好評いただいている宇都宮工場見学会を、 今年も実施いたしました！



2016年6月1日(水)「中外製薬工業株式会社 宇都宮工場」にて、4回目となる「株主様工場見学会」を開催いたしました。今回も多数のご応募をいただいたため、厳正な抽選を行い、当選された36名の株主様及び同伴者様にバイオ医薬品の生産現場を見学していただきました。

プレゼンテーション

板谷取締役上席執行役員CFOから会社概要や抗体技術が世界的にも高い水準にあることを説明。次に2016年度より始動した3か年中期経営計画「IBI 18」の詳細について説明を行い、今後の当社のあり方について説明を行いました。



製薬本部と 宇都宮工場の紹介

工場内の見学に先立ち、久保庭上席執行役員より当社ビジネスモデルを支える製薬本部の役割やバイオ医薬品の製造を担う宇都宮工場の見どころについて、映像を交えて説明を行いました。

工場内の見学

工場内の見学は少人数の班に分かれて行い、「アクテムラの新薬製造」や「アクテムラの製剤と包装」、「免震ピット」を見学いただきました。各セクションではスタッフから説明を行い、活発な質疑応答が行われました。普段目にするところがない場所でもあるので、株主様からは「驚き」、「感激」のお声をたくさん頂戴することができました。



見学会に参加
された皆様の

声

(アンケート抜粋)

製造工程のみならず、バイオ医薬品の作用機序のビデオを見せていただき、勉強になりました。命に関わる医薬品の製造の精密さに感激いたしました。

免震ピットは興味深いものでありましたが、医薬品の見学という意味から、例えば品質管理エリアなどを見せて頂くのもよかったと思いました。

やや
深まった
29%

当社への理解

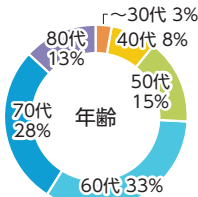
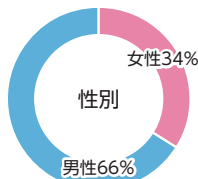
大変深まった **71%**

株主様アンケート 集計結果のご報告

第4回株主様工場見学会応募はがきアンケートより

「第4回株主様工場見学会」(左ページご参照)にご応募いただいた株主様より、アンケートにご協力いただきました。

いただきましたご意見の一部をご紹介します。皆様からの貴重なご意見を活かし、IR活動の更なる充実に努めてまいります。



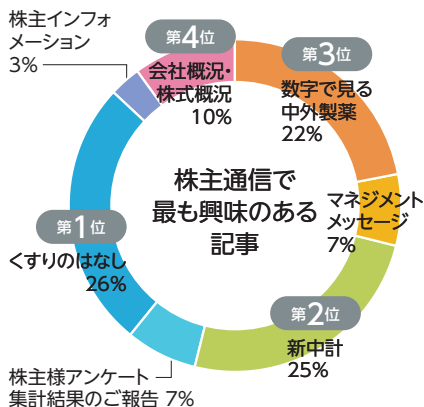
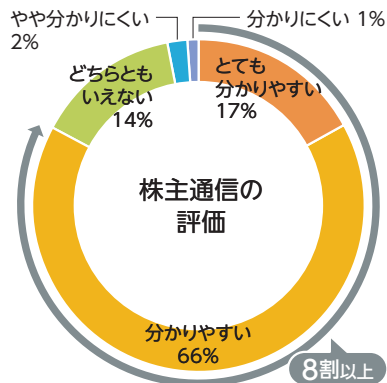
▶実施期間：2016年3月24日～4月11日
▶返信数：384通

アンケートご協力をお願い
～株主様の声をお聞かせください～

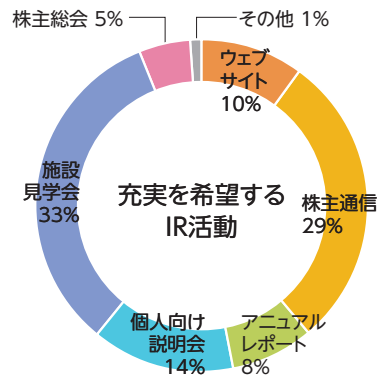
今後のIR活動の参考とさせていただくため、株主様を対象としたアンケートを実施いたします。ご多用中のところ誠にお手数ではございますが、同封のハガキにてご回答ください。ご協力のほど、よろしくお願いいたします。



株主通信について



IR活動について



株主様からの
ご意見



宇都宮工場以外にどのような工場、研究所があるか知りたいです。

当社グループは、浮間、藤枝、宇都宮に工場を、富士御殿場、鎌倉、浮間に研究所を有しております。

Answer



富士御殿場研究所

中外製薬工業(株)藤枝工場



会社の概況／株式の概況 (2016年6月30日現在)

会社概要

会社設立 1943年(昭和18年)3月8日
創業 1925年(大正14年)3月10日
資本金 72,966,825,723円
従業員数 7,275名(連結)
本店 東京都北区浮間五丁目5番1号
本社事務所 東京都中央区日本橋室町二丁目1番1号

役員

取締役

代表取締役会長 永山 治
代表取締役副会長 上野 幹夫
代表取締役社長 小坂 達朗
取締役上席執行役員 板谷 嘉夫
取締役上席執行役員 田中 裕
社外取締役 池田 康夫
社外取締役 奥 正之
社外取締役 フランツ・ベルンハント・フーマー
取締役 ダニエル・オデイ
取締役 ソフィー・コルノウスキー・ボネ

監査役

常勤監査役 渡辺 邦敏
常勤監査役 横山 俊二
社外監査役 原 壽
社外監査役 二村 隆章

株式状況

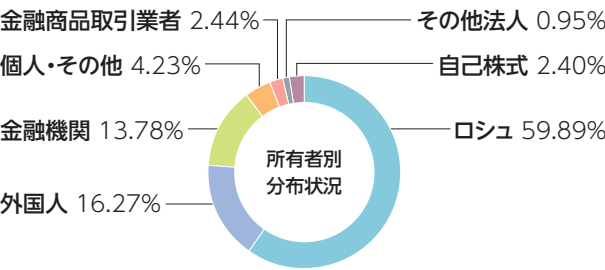
発行可能株式総数799,805,050株
発行済株式の総数559,685,889株
株主数25,419名

大株主 (上位10名)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
ROCHE HOLDING LTD	335,223	61.37
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	21,599	3.95
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	19,144	3.50
JP MORGAN CHASE BANK 385147	13,161	2.40
JP MORGAN CHASE BANK 380055	5,128	0.93
資産管理サービス信託銀行株式会社(証券投資信託口)	3,795	0.69
野村證券株式会社	3,490	0.63
STATE STREET BANK WEST CLIENT - TREATY 505234	3,432	0.62
BNPパリバ証券株式会社	3,207	0.58
JP MORGAN CHASE BANK 385632	3,166	0.57

※当社は自己株式13,473,131株を所有しておりますが、上記の大株主(上位10名)の中には含めておりません。
※持株比率は、発行済株式の総数から自己株式の数を控除して計算しております。

株式分布状況



株主インフォメーション

今後のIR
スケジュール

2016年 10月下旬 ● 第3四半期決算発表
2017年 2月上旬 ● 通期決算発表
3月下旬 ● 定時株主総会

ウェブサイトのご案内 >>> <http://www.chugai-pharm.co.jp/>

中外製薬

検索



最新のIR情報は
ここから

CSR活動
中外製薬の
CSR活動は
ここから

病気とくすりに
関する情報や中
外製薬が取り組
む活動をご紹介します。

株主・投資家向け情報



新製品開発状況
最新の開発パイプ
ラインはここから

株主総会
→ オンデマンド
動画配信

株主総会のオンデ
マンド動画配信は
ここから

中外製薬が
よく分かるストーリー
中外製薬のことを3つ
のステップでわかりやす
くご紹介しています。



株主メモ

事業年度 毎年1月1日から12月31日まで
定時株主総会 毎年3月
配当金 期末配当金受領株主確定日 毎年12月31日
公告 中間配当金受領株主確定日 毎年 6月30日
電子公告により行います。
ただし、電子公告によることができない事故、その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載して行います。

1単元の株式数 100株
株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関
(同連絡先) 〒137-8081
東京都江東区東砂七丁目10番11号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
上場証券取引所 東京

単元未満株式
買取・買増請求制度
のご案内

当社株式の証券市場での取引は100株単位(1単元)となっておりますため、単元未満株式(100株未満)を市場で売買することはできません。このため、当社では「単元未満株式買取・買増制度」をご用意しております。単元未満株式をご所有の株主様は、是非買取・買増制度のご利用についてご検討くださいますようお願い申し上げます。なお、お手続きはお取引先の証券会社または三菱UFJ信託銀行(TEL.0120-232-711)にお申し出ください。

あるはずがない
を超えたところに、ある。

創薬は、クリエイティブ。

創造で、想像を超える。

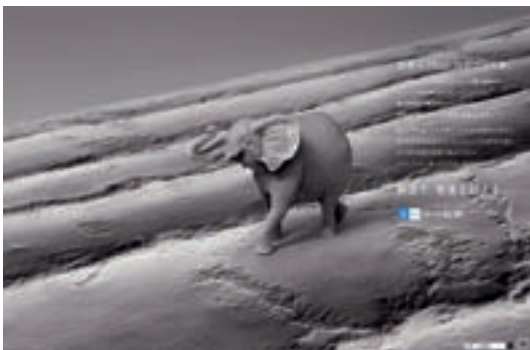


中外製薬



ロシュ グループ

すべての革新は患者さんのために



当社の企業広告が、
「第83回毎日広告デザイン賞
広告主参加作品の部 最高賞」
を受賞しました。

左は授賞式の様子。右は受賞作品。

UD FONT
by MORISAWA

見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォント
を採用しています。



用紙は、FSC®森林認証紙を使用しています。インキはVOC(揮発性有機化合物)が1%未満のノンVOCインキを使用しています。印刷は有害物質を含む湿し水を使用しない、水なし印刷を採用しています。



すべての革新は患者さんのために



中外製薬株式会社

ロシュ グループ

〒 103-8324 東京都中央区日本橋室町 2-1-1
TEL.03 (3281) 6611 (代表)